

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本県立劇場は、音楽、演劇、舞踊等の舞台芸術活動を中心とした芸術文化及び地域文化の振興のための事業ならびに、優れた舞台芸術を広く提供する事業を行い、地域と県民の福祉及び文化の向上に寄与することを目的とする。

熊本県をはじめ市町村、熊本県文化協会、その他県内文化団体や教育委員会等の関係機関やアーティスト、主催者、県民等、すべてのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるように事業を推進するとともに、公平公正で透明性の高い管理運営を行い、世代を超えても続く「持続的な芸術文化のまちづくり」のために、地域の芸術文化の拠点としての役割を果たしていく財団を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	芸術的な創造に積極的に関与し、すべての県民へより質の高い芸術文化を届けるために、文化的・芸術的な価値を享受できる環境を整備する。	・実演芸術の振興のため、裾野の拡大を目指す →新規顧客数:毎年度5%超 ・県民の文化芸術活動の拡大と、鑑賞活動の充実を目指す →鑑賞者・参加者満足度:97%以上
◎環境 ◎社会 ◎経済	芸術文化を担う人材の育成及び確保と、地域文化の振興のために関係機関との連携を強化する。	・継続して人材育成事業を実施、内容の充実と回数の増を目指す →受講者満足度95%以上 ・連携協定先を増加させ、積極的に連携事業に取り組む →2021年(予定)3事業 2023年6事業
◎環境 ◎社会 ◎経済	多様な人材が活躍でき、柔軟に働ける職場環境の構築・整備を進めると同時に、省資源の推進を図る。継続的・安定的な運営体制を確保する。	・ペーパーレス化による紙資源の使用量を2023年までに10%減 ・多様な財源の確保により安定的な事業展開を行う ・安定的な雇用制度を確立し、専門職員を確保する ・年齢を問わない中途採用を実施する →2021年未実施 2023年実施

<パートナーシップ>

熊本デザイン専門学校、平成音楽大学、熊本大学教育学部との連携協定をベースに、引き続き実演芸術家の育成や芸術文化の教育等について連携して取り組む。

熊本県内の公立文化ホールをはじめ福祉、教育、経済分野とのパートナーシップをさらに進展させ、実演芸術の普及の拡大に努めるとともにSDGsの意識の浸透を進める。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。